

2020 年 10 月 6 日

「アゼルバイジャン観光局(Azerbaijan Tourism Board)」について

1. アゼルバイジャン観光局は、観光庁(Tourism Agency)の下部組織として 2018 年に設立されました。
2. アゼルバイジャン政府は観光振興を進めています。2019 年の外国人訪問客数は、前年比 3 割増となり 300 万人を超えました。今年は、新型コロナ・ウイルスの感染拡大により観光客が減少している中、観光関連施設の衛生管理等が行われています。
3. 10 月 14 日には、アゼルバイジャンと外国の観光会社のマッチングを目的とした、「トラベルビジネス・アゼルバイジャン」のオンラインイベントを実施する予定です(詳細は下記リンクを参照)。参加は無料です。

<https://tourismboard.az/news/532-azerbaijan-invites-hosted-buyers-to-travel-business-azerbaijan-online-2020>

4. 観光地整備の一環として、昨年は首都バクーの「燃える丘」の整備が完了しました。現在は「泥火山」の整備が進められています。また、昨年は、北西部に位置する古都シェキの歴史地区及びシェキ・ハーン宮殿が世界遺産に登録されました。
5. 2018 年に実施した市場調査の結果、これまでロシア、中東諸国、インド、中国等に事務所を設置しています。今後は、CIS 諸国、韓国、日本等のマーケットにも焦点が当てられるようです。

(以上)